# ３［小説］　『フリーター、家を買う。』

――小さな建設会社で新入社員として働く二人、とは仕事にやりがいを感じはじめていた。――

　万事ａソッチョクな豊川は、真奈美に真っ向尋ねたことがある。［　　Ａ　　］豊川が現場研修をやっていただ。

　新米同士、昼に現場で弁当をかき込んでいたときのことである。

「さんってさぁ、さんのこと――①あ、もういい。もう分かった」

　頬の色が何よりｂユウベンに語っていた。［　　Ｂ　　］表情も。

　日頃は豊川が粗相したらを蹴飛ばすような真奈美である。堅物で愛想も少なくそんな顔をするとは思いもよらない。

　何だ、意外と女の子だったんじゃん。

　本人もそんな顔になっていることがｃフホンイだったらしい、女子の持参弁当としては迫力のあるサイズの弁当箱を抱え込むようにしていた。

「②……誰にも言わないで」

　豊川の目を見ないお願いにかれた。

　真奈美がいつも武の前ではやけにｄキンチョウしているので何の気なしにいたのだが、こんな結果にｅオチイるとは完全に予想外だった。

　③完全にゾーン外だったのに入ってきちゃったよ、これ。俺の好みってもっとで小動物系でノリがいいタイプだったんだけど。

　［　　Ｃ　　］ゾーンに入ってきたからには仕方がない。武には悪いが横からをうだけだ。④意中の相手に⑤思い人がいることなど今まで珍しくもなかったので、豊川にはその段階で諦める選択肢はない。

　そうとなればリサーチは積極的に。

「武さんてけっこういい人ポジションで終わりそうなタイプなんだけど、女の子としてはどこにかれるの？」

「いい人を好きになる女がいたっていいでしょう」

「だって俺もいい人で終わるタイプだしさぁ。そっから抜け出せるポイントがあるなら知りたいじゃん」

「豊川はいい人だからじゃなくて軽いからでしょ」

　真奈美は素っ気なく言い捨てたが、それも豊川ごときにシッポをまれた強がりだと分かる。

　やべぇ、⑥このタイプ初めてだから超おもしろい――と豊川はにやついた。

問１　二重傍線部ａ〜ｅのカタカナを漢字に直せ。 2点×5

ａ〔　　　　　〕　ｂ〔　　　　　〕　ｃ〔　　　　　〕　ｄ〔　　　　　〕　ｅ〔　　　　　〕

問２　空欄Ａ〜Ｃに入る最も適当な語句を次から選べ。2点×3

ア　しかし　　イ　だから　　ウ　まだ　　エ　そして　　オ　さて

Ａ〔　　　〕　Ｂ〔　　　〕　Ｃ〔　　　〕

問３　傍線部①について、具体的にはどんなことが「分かった」のか。簡潔に説明せよ。5点

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問４　傍線部②「……」が表していることとして、最も適当なものを次から選べ。4点

ア　話者の他の言葉が省略されている。

イ　相手の言葉の意味をじっと考えている。

ウ　心が動揺してしばらくの間があった。

エ　思わぬ言葉にぐっと怒りを抑えている。

オ　話題を変えようとして策を考えている。

〔　　　〕

問５　傍線部③はどういうことを表しているか。簡潔に説明せよ。5点

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問６　傍線部③から「そうとなればリサーチは積極的に。」までは、ほぼ間接話法で述べられている。本文中には同じく間接話法の部分があと二箇所ある。その部分を抜き出し、最初の五字を答えよ。4点×2

〔　　　　　　　　　　〕・〔　　　　　　　　　　〕

問７　傍線部④・⑤はこの場面では具体的に誰を指しているか。4点×2

④〔　　　　　　　　　　〕　⑤〔　　　　　　　　　　〕

問８　傍線部⑥に当てはまらないものを次から一つ選べ。4点

ア　気が置けない相手には遠慮なくふるまう。

イ　頑丈な体つきで、気取りや飾り気がない。

ウ　真面目で融通はきかないが、気の強い面がある。

エ　相手の冗談に気軽に明るく対応する。

オ　純情で、本心をごまかすことができない。

　〔　　　〕

【解答】

問１　ａ率直　ｂ雄弁　ｃ不本意　ｄ緊張　ｅ陥（る）

問２　Ａ＝ウ　Ｂ＝エ　Ｃ＝ア

問３　例　真奈美が武を好きなこと。（傍線部の内容がなければ×）

問４　ウ

問５　豊川が真奈美を好きになったこと。（傍線部の内容がなければ×）

問６　何だ、意外　／　やべぇ、こ

問７　④真奈美　⑤武

問８　エ

■覚えておきたい語句

□1　率直……………………かざらず、ありのままなこと。

□4　雄弁に…………………はっきり表していること。

□14　華奢……………………ほっそりとして弱々しい様子。

□23　尻尾を摑む……………他人の隠している秘密や悪事の証拠をにぎる。

〔場面解説〕

東工大出身のエリートであるが、純朴で真面目な真奈美。軽さを武器に、誰でも屈託なくとけ込んでいく豊川。小さな建設会社で新入社員として働く二人は、仕事にやりがいを感じ始めていた。ある日、先輩社員の武のことを何気なく真奈美に尋ねた豊川は、彼女の（秘めていた）武への思いに気づく。そして、純朴な真奈美に豊川自身も心惹かれていく。

〈作者＆出典〉有川　浩（ありかわ・ひろ）一九七二年（昭和47）高知県生まれ。小説家。ライトノベル作家。二〇〇三年『塩の街 wish on my precious』で第10回電撃小説大賞を受賞し、デビュー。『空の中』『図書館戦争』などの話題作を次々と発表。雑誌「ダ・ヴィンチ」（二〇一一年一月号）の好きな恋愛小説ランキングで『ストーリー・セラー』が一位を獲得。ほかに『阪急電車』『植物図鑑』『三匹のおっさん』『県庁おもてなし課』などがある。本文は、『フリーター、家を買う。』（幻冬舎文庫、二〇一二年）より。

【読みのセオリー】

★文脈を読む

　一つひとつの表現は、当然のことながらその前後と関わりを持って存在している。それを文脈（コンテクスト）という。

　たとえば、「ばか」という言葉も、男女の甘い会話の中では、好意や愛情を表す言葉ともなる。逆に、激しく𠮟責する場面では、相手をけなしたりおとしめたりする言葉となる。

　文脈を正しくとらえるためには、前後の表現と関連させて読むことが大切。

■読みのセオリー［実践］文脈を読む

問３

「①あ、もういい。もう分かった」の前には

「武さんのこと――」とある。

①「――」にはどんな言葉が続くはずだったのか？

また、すぐ後には、

「頰の色が何よりユウベンに語っていた」とある。

②何を語っていたというのか？

さらにその後には、

「何だ、意外と［１　　　］だったんじゃん」

「意中の相手に［２　　　］がいる」

といった表現がある。

　豊川は、真奈美に武のことを

［３　　　］かどうかを聞いたのである。

〔解答〕　１女の子　２思い人　３好き

☆「セオラム補充問題」　問題は、次の３種類があります。

　　＊差し替え　　　……該当の問と差し替えるもの

　　＊追加　　　　　……同じ問で、追加された問題

　　＊新問　　　　　……追加可能な新たな問題

＊差し替え

問２　空欄Ａ〜Ｃに入る最も適当な言葉を次から選べ。（Ａ14行目「もっと」、Ｂ19行目「けっこう」、Ｃ21行目「だって」）

　ア　そして　　イ　だって　　ウ　もう　　エ　けっこう　　オ　もっと

　［答］ Ａオ　Ｂエ　Ｃイ

＊新問

問９　18行目「そう」が指示する言葉を一〇字以内で答えよ。

　［答］　諦める選択肢はない（9字）

＊新問

問11　21行目「そっ」（そこ）が指示する言葉を五字以内で答えよ。

　［答］　いい人（３字）